

豊科農産物加工交流センター体験講習会

■安曇野産大豆で豆腐作り
回 毎月12日（3月を除く）
午前9時～11時
費 1丁100円 回 不要
■しそジュース作り体験
回 7月7日（日） 午前9時～正午
費 1本350円（1ℓ瓶）
定 10人（先着順）
回 6月24日（月）・26日（水）・28日（金）
に豊科農産物加工交流センターへ電話（TEL 73・9550 受付は午前9時から11時）で
■共通事項
場 豊科農産物加工交流センター
講 同センター管理運営委員
持 エプロン、三角巾、マスク、持ち帰るための容器
問 農政課
TEL 71・2427



あかしな農産物加工交流ひろば「えべや」の催し

■料理教室 フランス料理専門
三松シェフの料理教室
回 7月10日（水） 午前10時～正午
講 三松佳夫さん
費 2500円
■体験教室 「アウトドア料理」
回 7月13日（土） 午前10時～正午

講 えべやスタッフ 費 1800円
■料理教室 「七夕饅頭とえこ作り」
回 7月28日（日） 午前10時～正午
講 えべやスタッフ 費 1500円
■共通事項
問 えべや 定 各10人（先着順）
持 エプロン、マスク、三角巾
回 6月25日（火）から「えべや」へ電話（TEL 88・6275 受付は月曜日を除く午前10時から正午。キャンセルは2日前まで）
他 子ども同伴での参加も可
問 農政課
TEL 71・2427



旬を味わう！第2回親子de地産地消料理教室

安曇野調理師会の会員から旬の食材を使った料理を学びます。今回は夏野菜と信州サーモンをメイン食材にピザを作ります。
回 7月21日（日） 午後2時～5時
場 堀金公民館調理実習棟
対 市内在住の親子（大人1人に対し中学生までの子ども2人まで）
講 北林智紀さん（食事処美里）
費 1500円 定 12組（抽選）
回 6月20日（木）から7月11日（木）に電話で
問 農政課
TEL 71・2430



小説『安曇野』の登場人物を知ろう！

第13回

作者の白井と盟友、筑摩書房を創業

古田 晁



塩尻市立古田晁記念館提供

安曇野市は現在、筑摩書房（東京都台東区）から出版された小説『安曇野』を復刊するため、クラウドファンディングを実施しています。この筑摩書房を創業した人物こそ、作者・白井吉見の盟友である古田晁です。『安曇野』は白井、古田の両氏が出逢ったからこそ生まれた作品とも言えます。

中学校からの親友で、小説『安曇野』をはじめ、さまざまな書籍で両者の仲が描かれています。岩波書店に感化された白井からの薦めもあり、古田は1940年に筑摩書房を創業。「採算を度外視し、第一級の著者による第一級の本を作る」ことを願い、数多くの名著や全集類を刊行し続けました。『安曇野』の最終回が雑誌に掲載される10日前の1973年10月30日、古田は病気のため67歳で逝去。地元では現在、命日を「はうだき」^{はうだき}として塩尻が生んだ偉大な出版人をしのんでいます。

邂逅と対話の安曇野紀行
塩尻市立古田晁記念館

古田晁とは中学時代を通じて、クラスが同じだった。高校、大学時代にも、下宿を同じくしたことがある。彼の記憶によれば、僕※が彼に生涯の仕事として出版をえらぶよう薦めたのは、高校時代だったという。
（小説『安曇野』第5部 その一八より引用）
※白井吉見のこと

第5部では、作者の白井吉見が登場人物の一人として登場し、盟友・古田晁との関係も触れています。塩尻市北小野にある塩尻市立古田晁記念館には、2人の関係性を示す品などがあります。



地域の身近な相談相手 民生委員・児童委員 行政相談委員

子育てや介護の悩みを抱える人や障がいのある人・高齢者などの相談相手となり、支援を必要とする人と行政や専門機関をつなぐ民生委員・児童委員。どこに相談し

てよいか分からない行政への苦情・意見・要望・制度の疑問点等を聞き、解決や実現を目指す行政相談委員。身近な相談相手が地域で活動しています。

民生委員・児童委員の日



毎年5月12日は民生委員・児童委員の日。コープ安曇野豊科店では、安曇野市豊科地区民生児童委員協議会の委員の皆さんがティッシュを配りながら活動をPRしました。豊科南部地区会の丸山由美子さんは「顔を見ながらPRすることで親近感を持ってもらえたら」と話していました。

INFORMATION

各地区の民生委員・児童委員が分からない場合は問い合わせください。相談の秘密は守られます。問 福祉課 TEL 71-2253

行政相談委員 浅川初幸さんに感謝状

行政相談委員として4年間活動されている浅川初幸さん（豊科）が長年、国民の行政に対する苦情の解決に特に尽力されたとして、令和6年度長野行政監視行政相談センター所長感謝状を受賞されました。浅川さんは「思いもよらないことで大変恐縮。今後とも微力ですが相談業務を努めたい」と話していました。

行政相談の日程は26ページをご覧ください。問 地域づくり課 TEL 71-2495

オンライン
日本語教室



生活をするうえで役立つ日本語をオンライン（Zoom）で学びます。対面での教室も数回予定しています。
回 8月22日～11月28日（全15回）
毎週木曜日、19:00～20:30
対 外国籍市民など
費 無料 定 20人（先着順）
回 7月12日（金）までに電話または電子メールで。詳細は市HPをご覧ください。
■長野県日本語交流員の募集
本教室の開講にあたり、日本語交流員を募集します。
回 7月12日（金）までにながの電子申請サービスで。詳細は市HPをご覧ください。

学校と連携した特色ある講座
学校開放講座



申し込み等詳細は市HPをご覧ください。
■初心者大歓迎！フットサル！
回 7月20日・27日 土曜日、9:00～11:00
場 穂高商業高校体育館
■目指せ！ネイティブ風発音
回 7月20日・27日、8月3日 土曜日、10:00～12:00
場 穂高商業高校会議室
■こども落語教室
回 7月23日～31日の火曜日から木曜日 17:00～18:30
場 堀金小学校視聴覚室 ほか
※「安曇野子ども文化祭」で発表します
■SDGsゲームを開発しよう
回 8月2日（金） 13:30～16:30
場 堀金中学校図書館
打って！投げて！ボールで遊ぼう
回 8月29日（木） 17:00～18:00
場 豊科高校グラウンド

安曇野市・信州大学連携事業
市民大学講座



回 7月23日、8月6日・20日、9月3日・17日 火曜日、19:00～20:30
■講座内容
▷水害はどこで起こるのか -地図からわかる低地の水害予測 -▷人間をてつがくする-なぜ私たちは生きるのか? -▷F・ショパンの独自性にふれる▷筋肉はうそつかない -サルコペニア・フレイルと健康 -▷防災減災のための心の科学リスク社会をいかに生きるか
※講師等詳細は市HPをご覧ください。
■共通事項
場 豊科交流学习センター「きぼう」
※9月17日は市役所4階大会議室
費 無料 定 各70人（抽選）
回 7月9日（火）までにながの電子申請サービスまたは住所・氏名・電話番号・希望講座を生涯学習課へ。

共通事項 問 生涯学習課 TEL 71-2466 FAX 71-2338 ✉ shogaigakushu@city.azumino.nagano.jp